

学校だより

令和元年7月10日(水)

No. 15 ※表裏印刷

東又小 校長 中越あかね

Tel: 0880-24-0006

勉強、頑張っています ～研究授業等から～

本校では「自ら課題を見つけ、主体的・協働的に学ぼうとする児童の育成」に向けて図書館やNIE活動も活用しながら取組を進めています。どの学年の授業でも、単元の流れを示す単元構想図を活用し、ゴールイメージを明確にし、この授業ではどんなことを目指してどうするのかを確認しながら授業を進めています。

授業の中で、しっかりと自ら学ぼうとする子どもたちの様子が見られ、頼もしいです。

【2年生 国語 スイミー】

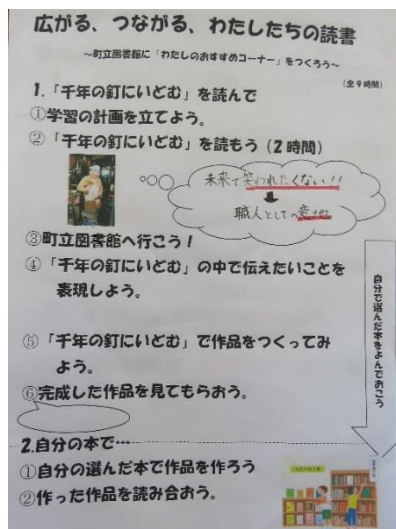


単元構想図を使って授業の最初に確認します。自分の思いを付箋にかいたり、書いた付箋を教科書の挿絵に貼って吹き出しにしたりと、子どもの興味が湧くように、いろいろな工夫を取り入れて授業しています。

今回のゴールイメージは、ブックレットづくりをして交流すること。蓮池小の2年生と交流する予定です。



【5年生 国語 千年の釘にいどむ】



5年生は、千年の釘にいどむという国語の勉強に関連して、地域の「黒鳥」に行って話を聞いたり、昔の釘を借りてきてそれを参考にして、千年もつ釘の存在やその釘を作った職人の思いを勉強しました。

そして最後は自分の選んだ本の紹介を書いて、町立図書館に置かせてもらいました。地域の方も見て頂きたいです。

【6年生 国語 未来がよりよくあるために】

6年生は未来がよりよくなるためにどうしたらいいのかということについて考えています。自分が考えた「未来をよりよくするため」のテーマについて、本や新聞で調べたことをもとにグループで発表しあったり、全体で発表したりしました。授業の途中には、「今日の学習の評価」について確認し、目標が達成できるように取り組みます。今日の評価は「友達の話聞いて自分の組み立てを考え、深めている」です。みんな友達の発表を一生懸命聞いて、自分の組み立ての考え直しをしていましたよ。

ゴールイメージは、意見文を書いて高知新聞の『声ひろば』に投稿しようです。載るのを楽しみにしててくださいね。



【3年生 国語 里山は未来の風景】

3年生は、里山は未来の風景の勉強をした後で、自分が選んだ事柄について学校図書館や町立図書館の本を活用して情報をたくさん集め、五七五の詩にし、最後はカルタを作ろうと取り組んでいます。

自分の調べたい情報が載っている本を選ぶ力、そしてその本の中から必要な情報を集める力を、カルタづくりを通して楽しみながら身に付けさせるのが目的です。楽しいカルタができるといいですね。

教室の中には、関連の本をたくさん集め、活用しやすいようにしています。



【研究授業終了後の校内研修】

研究授業終了後には、校内研修で、付箋を使って意見の交流をして授業の反省を行ったり、講師のお話をお聞きしたりして次の授業に活かしていきます。

